

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成27年9月24日(2015.9.24)

【公開番号】特開2014-193450(P2014-193450A)

【公開日】平成26年10月9日(2014.10.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-056

【出願番号】特願2013-71383(P2013-71383)

【国際特許分類】

B 08 B 7/00 (2006.01)

H 01 L 21/027 (2006.01)

H 01 L 21/304 (2006.01)

【F I】

B 08 B 7/00

H 01 L 21/30 5 6 3

H 01 L 21/304 6 4 5 D

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月7日(2015.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被照射面に向けて光を照射するランプと、

前記ランプと前記被照射面との対向方向に直交する側方に配置され、前記ランプの側面にガスを吹き出すガス吹出口を有するガス供給部と、

前記ガス吹出口及び前記ランプの間に配置され、前記ガス吹出口と前記ランプと前記被照射面との間に形成される渦気流を遮蔽する遮蔽板とを備える光照射装置。

【請求項2】

前記ランプが、直管状をなすものであり、

前記ガス吹出口が前記ランプの側方において、ランプ長手方向に沿って複数設けられており、

前記遮蔽板が、前記複数のガス吹出口それぞれに対応して、前記ランプ長手方向に沿って設けられている請求項1記載の光照射装置。

【請求項3】

前記ランプが、一方向に長い扁平形状で且つ短辺方向の端部が滑らかな湾曲形状を有するものであり、前記ガス吹出口が、前記ランプの短辺方向の端部に向けて前記ガスを吹き出るように、前記ランプの両側に複数並べて配置されている請求項1又は2記載の光照射装置。

【請求項4】

前記ランプに対して前記被照射面とは反対側において前記ランプの周囲空間を覆うカバー体を備え、前記遮蔽板が、前記カバー体に設けられていること請求項1乃至3の何れかに記載の光照射装置。

【請求項5】

前記ランプが、紫外線を照射する紫外線ランプである請求項1乃至4の何れかに記載の光照射装置。